



2019年11月12日

各位

上場会社名 CKD株式会社
 代表者 代表取締役社長 梶本 一典
 (コード番号 6407)
 問合せ先責任者 取締役常務執行役員 国保 雅文
 (TEL 0568-74-1006)

第2四半期累計期間の業績予想と実績との差異及び 通期業績予想の修正に関するお知らせ

2019年8月6日に公表しました第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との間に差異が生じたので、お知らせいたします。また、最近の市場環境の見通しを踏まえ、2020年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正することいたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正等について

(1) 2020年3月期第2四半期連結累計期間業績予想値と実績値との差異 (2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (2019年8月6日発表)	百万円 46,800	百万円 280	百万円 300	百万円 210	円 銭 3.39
今回実績(B)	47,382	1,130	1,087	683	11.03
増減額(B-A)	582	850	787	473	—
増減率(%)	1.2	303.9	262.4	225.4	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	60,455	2,979	2,988	2,235	36.11

(2) 2020年3月期通期連結業績予想の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2019年8月6日発表)	百万円 96,500	百万円 930	百万円 950	百万円 660	円 銭 10.66
今回発表予想(B)	99,500	2,500	2,460	1,720	27.77
増減額(B-A)	3,000	1,570	1,510	1,060	—
増減率(%)	3.1	168.8	158.9	160.6	—
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	115,665	5,429	5,425	4,793	77.42

2. 差異及び修正の理由

当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、機器部門では、想定通りに国内外ともに半導体設備投資の延期や自動化投資縮小の影響を受けたため、業績はほぼ予想通りとなりました。一方、自動機械部門では収益性改善が進んだことに加え、自動包装システム用交換パーツの売上増加等により、当第2四半期連結累計期間の業績は予想を上回ることができました。

通期の業績予想につきましては、機器部門では米中貿易摩擦の長期化に伴う影響などはあるものの、延期されていた半導体設備投資が一部再開されることなどにより、売上高及び利益の増加が見込めます。また、自動機械部門では、取組んできた収益性改善による利益の増加が見込めることから、当社グループの売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに前回予想を上回ると見込まれるため、業績予想を修正いたします。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値とは異なる可能性があります。

以上